



# 行事予定



## 平成 26 年 8 月の園だより



1	金	頭髪検査
2	土	段原夏まつり
3	日	
4	月	園開放
5	火	
6	水	広島平和記念日 園開放
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	園開放
12	火	
13	水	
14	木	お盆
15	金	〃
16	土	〃
17	日	
18	月	園開放
19	火	
20	水	園開放
21	木	
22	金	避難訓練・誕生日会
23	土	
24	日	東雲 夏まつり れんこんまつり
25	月	園開放
26	火	
27	水	園開放
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

※9月6日(土)は、参観・講演会です。

参観 9時30分～

講演会 10時40分～12時

講演会は、鳥取県米子市の木のおもちゃ専門店

“もくや”の高橋さんをお願いしています。

多数ご参加ください。



### 年長児一泊保育の報告

7月25・26日の両日、北広島町「順源会山の家」において、年長児の一泊保育がありました。「くまの・みらい保育園」の子どもたちと一緒に、園児105名は12のグループに分かれ、これに職員27名と、県工、熊野、安田高校のボランティア16名と小学生9名の大部隊になりました。

「順源会山の家」は五日市市の社会福祉法人が、児童収容施設の子どものために作った施設ですが、園内には沢山のログ・ハウスやプール、運動場があり、カブト虫、とんぼ、ほたるが自生して、とても環境のよいところ

です。子どもたちは到着するとグループごとに、お母さん手作りのむすびを食べ、夕食のカレーに使う野菜の皮をむいたり、切った後、10分ばかり歩いて小川農場に行きました。トウモロコシをもらいポイントラリーをしましたが、農園のおじさんから教えられたように、大きくて先の毛の黒いトウモロコシを一生懸命探していました。農園では、冷やしたトマトを本人の希望する大きさに切って食べましたが、おいしかったのか丸かじりする子も沢山いました。

その後山の家に戻ってからプールに入りましたが、にわか雨が降り早めにきりあげました。

夕食では、自分たちで作ったカレーの味は格別なのでしょうか、「お代わり」「大盛り」の行列が続き、私など

一杯で十分なのに、三杯もお代わりする豪傑もいました。

6時すぎからキャンプファイヤーを囲んでのゲームやスイカを食べてからお風呂に入り、一日が終わりましたが、疲れていたのか、全員あつという間に寝てしまいました。

翌日は朝食後グループごとに周辺を散策してからひきあげましたが、家族と離れ高校生のお兄ちゃんやお姉ちゃんの手を借りながらも、自分のことは自分でしようと頑張った1泊2日の生活は、子どもたちの終生のおもいでになったことでしょう。

一泊保育の目的は、テレビもゲームもない自然そのものにふれながら、親がいなくても自分のことは自分でやることを自覚することにあります。

一泊保育から帰ってくると、子どもたちは一段と自分が成長したことを自覚するのか、みじたくをはじめ、お手伝いなどもしたがる子が増えてきます。

成長の一つの節目なのでしょう。せっかく「自分のことは自分でする」ことができたのですから、小学校への準備として、決まった時間に寝て、決まった時間に起きて食事をする、登園に必要な物は自分でそろえることなど、お子さんと話し合い、メリハリのある生活をするように心がけて頂ければと思っています。

園長 松尾 龍一

### 楽しかったお泊まり保育

年長児さんがお泊り保育に行ってきました。緑に囲まれた山の自然の中、農場に行くととうもろこしの収穫をしたり、夕食のカレーの材料を切ったりキャンプファイヤーをしたり、楽しく過ごしました。

身支度なども自分でやり、少したくましくなった子どもたちです。



何でも自分で!!



自然がいっぱいだよ



寝れるかな? ドキドキ...

### 8月24日(日)

れんこんまつり 10:00～  
東雲 夏まつり 17:00～

今年度の夏まつりも、れんこん祭りと同時間開催で行います。いろいろな夜店や、ゲームなど楽しい企画をたくさん用意しています。ご家族でぜひお楽しみください。



消さないで

あなたの心の  
注意の火

花火は火と一緒



広島市南消防署  
警防課 救助係